

# 4 D

Do・Design・Dream・Discover

令和 6年10月16日(水)  
国立市立国立第三中学校  
第2学年 学年通信 No.12

## SDGs 学習が始まりました

10/3(木)3時間目にオリエンテーションを行い、職場体験とSDGsをリンクさせた総合学習が始まりました。10/3(木)4時間目は1年生の振り返りを行いました。少しレベルアップをして、「英語で書かれたSDGsの17の目標、日本語ではどう書かれていたか覚えている?」とみんなで考えました。



10/11(金)の総合では、自分たちが経験する事業所と似た企業について、SDGsの取り組みを調べました。たとえば、農業で職場体験をする人は、種苗会社や農業機械を扱う企業を調べていました。ペットショップで体験する人は、ペット用品店や総合ペットショップのSDGsを調べていました。

2年生が職場体験で訪れる事業所は、地域に根差す会社がほとんどです。大手企業のように大々的にSDGsを謳っていないかもしれませんが、きっと世の中の役に立つためのSDGs活動は実践していると思います。また、今回調べた企業と似たSDGs活動をしているか、全く違うSDGs活動をしているかを確認する機会にもなります。

さまざまな社会の課題とSDGsとのつながりを知り、「持続可能な社会を続けるためには、何ができるだろう?」「SDGsの達成のために、自分はどんなことに取り組めるだろう?」そうやって、自分の生活と関連付けて考え、行動できたらいいと思っています。

## 道徳講演会がありました

10/12(土)には道徳授業地区公開講座があり、ゴールボール女子ロンドンパラリンピック金メダリスト安達阿記子さんの講演を聞きました。

<講演会を聴いて印象に残ったこと>

・視覚障害の中にも全盲・弱視の2つがあり、弱視の中には3つ種類があった。

・目が見えにくいという障害をもってしまい、自分だったら生きる気力もなくなりそうなのに、目が見えにくいということをメリットへと変えて、新たな道を進んでいったということが印象に残った。

・14歳で右目が見えなくなったと聞いて、目が見えなくなってしまうのは意外と身近なことなんだと思った。

<講演会を聴いて今後の自分の生活や考え方、生き方につなげたいと思うこと>

・自分に不安なことや大変なことがあっても、「そこで終わり」と考えるのではなく、その先の未来を想像して生きていくということが確かに大切だと思った。

・安達さんが「やらない後悔より、やった後悔の方が良い」と言っていて、その通りだなと思った。自分も迷ったときは、この言葉を思い出して頑張りたいと思う。

・「絶対にあきらめない」「目標は口に出す」などは、自分でも意識して、今後の自分の生活や考え方、生き方につなげたいと思いました。



## 【作文】合唱コンクールを終えて

「合唱コンクール」

1組代表生徒

今回の合唱コンクールは、合唱コンクール実行委員・パートリーダー・指揮者・伴奏者のみんなが積極的に動いてくれたから無事に終えられたのだと思います。特に今回印象に残ったのは、本番直前の練習で、自由曲の指揮者がみんなの前に出て、みんなを鼓舞してくれたことがとても記憶に残りました。その前まであまり活気がないように思えたクラスの雰囲気がガラリと変わり、みんなのやる気が出たように思いました。

本番でも伴奏者や指揮の人たちが堂々としていてくれたので、緊張することなく歌いきることができました。本番でも歌いながら指揮してくれたり、自分たちの最高の歌を聞いてもらえることができたのではないかと思います。今回の合唱コンクールも中学校生活の良い思い出の1つになりました。

「最高の合唱」

2組代表生徒

1学期のパート練習では歌詞を見ながら歌ったり、母音法などで練習したり、基礎を練習しました。2学期に入ってから「歌詞を見ないで歌おう」という動きが見られ始め、一人ひとりの合唱コンクールへの意識が高まっているのがわかりました。

本番に近づくにつれて全体で合わせるが増えてきて、各パートに様々な課題が出てきました。例えばソプラノでは、周りにつられて声が低くなってしまったり思うように大きい声が出なかったりと、たくさん出てきました。私はパートリーダーとして細かいところまでアドバイスしたりとがんばりました。私以外の人も積極的に取り組んでくれたおかげで、本番にはほとんど改善されていました。

そしてついに本番。1年生の合唱が終わり、2年生のトップバッターで、本当に緊張しながら自分の出せる「精一杯の声」を出しました。しかし結果は最優秀賞を逃してしまいました。クラスで本当に全力で取り組んだからこそ、すごく悔しかったです。でも、2組で作りあげた合唱は最高の思い出になりました。

「合唱コンクールを終えて」

3組代表生徒

合唱コンクールを終えて、私は「友情」という面で仲が深まったと思います。

夏休み前の練習、よく覚えています。男子の声はやたらと大きく、女子の声さえも書き消してしまう。それが現状です。これがしばらく続き、音程が合ってきた頃で夏休み明け2学期。

音程はつかめている。あとは歌詞、パートごとの声のボリュームでした。ここが意外に難点で、今まではパートごとに解決できていた内容が、全体で話し合えないと答えを出せないものになっていたからです。ですが、この問題をなくすために、今まで話したことがない人とも積極的に話す様子が伝わってきたことにとても驚きました。

結果は望みの通りになりませんが、「友情」という勝利よりも大切なものを見つけることができたので、「よかった」と今では思います。

### 家庭科 調理実習のお知らせ

3組:10月23日(水) / 1組・2組:10月24日(木)

豚肉のしょうが焼きを作る実習をします。材料は、ぶた肉、しょうが、しょうゆ、みりん、油です。

アレルギー等でご相談がありましたら、担任までご連絡をお願いします。